



# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	柏市柏の葉小学校舎増築工事	階数	地上3F
建設地	柏市十余二348番地50 他37筆 中	構造	S造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、市街	平均居住人員	760 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,120 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2020年9月23日
敷地面積	24,650 m <sup>2</sup>	作成者	寺川幸子
建築面積	1,672 m <sup>2</sup>	確認日	2020年9月23日
延床面積	4,230 m <sup>2</sup>	確認者	定森純一



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.7**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 4.1

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
室内環境、サービス性能への配慮を行う。 エネルギー・資源マテリアルの確保に努めている。		
<b>Q1 室内環境</b> 高い外皮性能に加え、快適な室温の実現可能な設備をもち、温熱環境に配慮している。 高い自然換気性能を持ち、仕上材全てにF☆☆☆☆材を採用し、かつVOCにも配慮する等、空気質環境にも配慮し	<b>Q2 サービス性能</b> 外壁や給排水配管に長寿命材を採用。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 既存樹木を活用し、近接する公園(将来整備予定)との調和に配慮し計画した。
<b>LR1 エネルギー</b> 建物の熱負荷抑制に努めている等、省エネルギー性能への配慮している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 省水型便器、節水コマ、泡沫水栓を採用している。 解体時の分別が容易な工法を採用し、リサイクル性に配慮している。	<b>LR3 敷地外環境</b> LCCO <sub>2</sub> 排出率の削減に努め、地球温暖化防止に努めている。 光害フェックリスの過半を満たし、光害の抑制に努めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

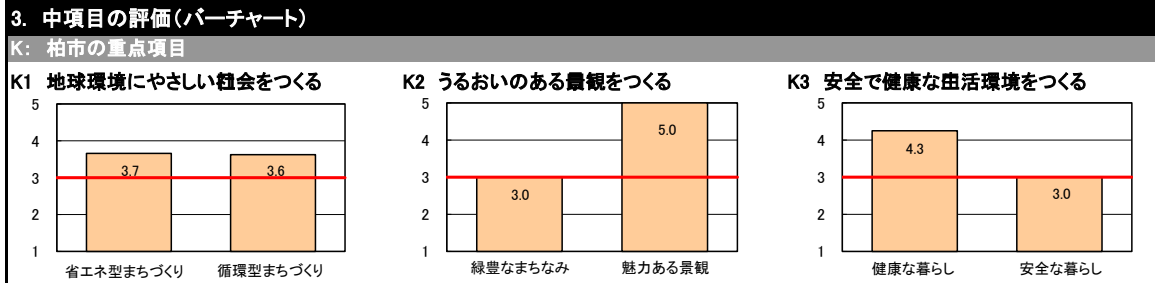


# 評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

<b>1 建物概要</b>			
建物名称	柏市柏の葉小学校舎増築工事	建築物の環境効率 (BEEランク)	A ★★★★★☆

<b>2 重点項目への取組み度</b>			
重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.6 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	4.0 / 5.0	すばらしい	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.6 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上 	ふつう 3点以上 	がんばろう 3点未満 



<b>4. 設計上の配慮事項</b>	
<p><b>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>断熱性能を高めて省エネ型まちなみに配慮する</li> <li>廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちなみに配慮する</li> </ul>	<p><b>スコアシート</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>省エネ型まちなみ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア <b>5.0</b></li> <li>1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア <b>3.0</b></li> <li>1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア <b>3.2</b></li> <li>1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア <b>3.0</b></li> </ul> </li> <li>循環型まちなみ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア <b>3.0</b></li> <li>2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア <b>4.0</b></li> <li>2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア <b>3.5</b></li> <li>2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア <b>4.0</b></li> </ul> </li> </ol>
<p><b>K2 うるおいのある景観をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する</li> <li>緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する</li> </ul>	<p><b>スコアシート</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>緑豊かなまちなみ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア <b>3.0</b></li> </ul> </li> <li>魅力ある景観                     <ul style="list-style-type: none"> <li>2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア <b>5.0</b></li> <li>2.2 水空間の創出 設置の有無 -</li> <li>2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -</li> </ul> </li> </ol>
<p><b>K3 安全で健康な生活環境をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する</li> </ul>	<p><b>スコアシート</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>健康な暮らし                     <ul style="list-style-type: none"> <li>1.1 空気環境(Q1-4) スコア <b>4.5</b></li> <li>1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア <b>4.0</b></li> </ul> </li> <li>安全な暮らし                     <ul style="list-style-type: none"> <li>2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア <b>3.0</b></li> <li>2.2 防犯対策 防犯性の配慮 -</li> </ul> </li> </ol>